

# 人々

台湾の人々は大きく四つに分けられる。人口の約85%は、本省人と呼ばれる中国系の人々。中国系には、人口の約13%を占める外省人のグループもある。第二次世界大戦後の国共内戦で破れた蒋介石率いる国民党軍と二緒に、台湾に逃れて来た人々だ。それ以前から台湾に居住していた本省人は、17世紀初頭に福建省から渡って来たホロー系（約70%）と、18世紀初頭に中国大陸から定住した客家系（約15%）に分かれる。残りの約2%は、台湾原住民である太魯閣族、泰雅族など16の少数民族。彼らはそれぞれの文化を守りながら、この国で共存しているのだ。



中正紀念堂の周囲では、多くの人々が太極拳をしている。



織物を織る太魯閣族の女性。



南投県、嘉義県、高雄県の山岳部に居住する鄒族のまつり「戦祭」。



連日、大勢の人々で賑わう士林夜市。



沙滔舞琉璃藝術空間（屏東県）で作られた伝統工芸品。



台北忠烈祠（台北市）の衛兵交替式は注目の的。



蘭嶼（台東県）に住む達悟族伝統の舟「拼板舟」。